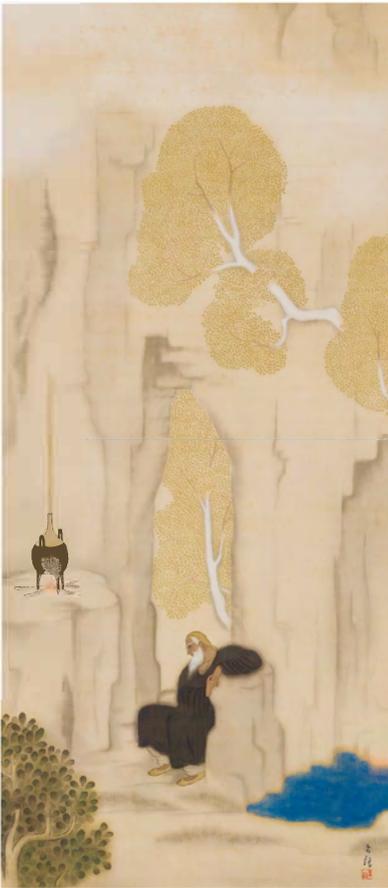




## 小杉放菴 所蔵名品撰



《煉丹》1917年



《飲馬》1914年

小杉放菴記念日光美術館では、2026年3月20日で新日光市施行20周年を迎えることを記念し、この20年間にわたって購入・寄贈されてきた作品を中心に、当館が所蔵する小杉放菴のコレクションから選りすぐりの名品を紹介いたします。

日光出身の小杉放菴(1881-1964)は、明治末から昭和にかけて活躍した画家です。15歳から画家・五百城文哉(1863-1906)に弟子入りし、洋画の技法を学びます。上京後も研鑽を重ね、30歳の時に第5回文部省美術展覧会(文展)で最高賞を受賞し、一躍有名になります。2年後にはさらなる洋画研究のため、ヨーロッパ留学へ行きますが、パリで江戸時代の文人画家・池大雅(1723-1776)の複製画を見たことを機に、洋画ではなく日本画に傾倒するようになります。帰国後、画壇では日本美術院・洋画部や洋画団体「春陽会」を牽引する一方、自身の作品では数多くの日本画を生み出してゆきました。

本展では水彩画や油彩画、日本画など幅広いジャンルの名品を通して、放菴作品の多様な魅力をお楽しみください。

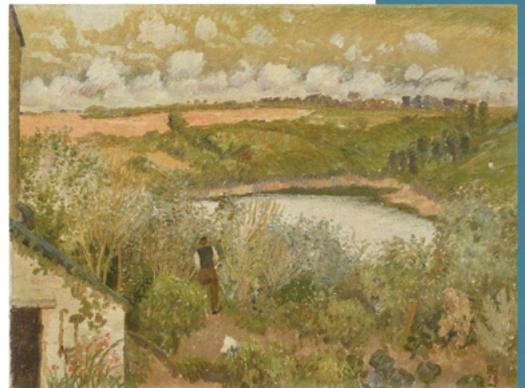
※掲載作品はいずれも小杉放菴記念日光美術館蔵



《東照宮》1900年代



《漁樂園》1930年代前半



《入江の一角(プルトーニュ風景)》1913年

## 関連イベント

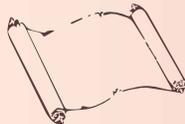
## ◆当館学芸員によるギャラリートーク

2月21日(土)、3月8日(日)、3月20日(金・祝)、4月11日(土)

各時間:午前11時~11時30分

参加費:入館料のみ

参加方法:事前申込不要



## ◆ワークショップ「みんなでつむぐ!絵巻リレー」

展示されている作品1点から次のお話をつなげて、

1つのお話を完成させましょう!

4つの期間ごとに作品が変わるのでお楽しみに!

対象:どなたでも

会場:美術館展示室

参加費:無料 ※本展観覧券が必要となります

参加方法:事前申込不要

※4つの期間と作品については美術館HPをご覧ください



## 交通案内

◆電車:東武日光駅またはJR日光駅から東武バス「世界遺産めぐりバス」もしくは西参道行、清滝行、やしおの湯行、中禅寺温泉行、湯元温泉行バス5分。「神橋」停留所より徒歩3分。

◆車:日光宇都宮道路・日光インターから約2km

◆駐車場:併設の市営駐車場をご利用ください。

美術館受付で駐車券を提示していただくと、2時間まで無料となります。

KOSUGI HOAN  
MUSEUM OF ART,  
NIKKO



小杉放菴記念日光美術館

〒321-1431 栃木県日光市山内2388-3

Tel.0288-50-1200



<http://www.khmoan.jp>

